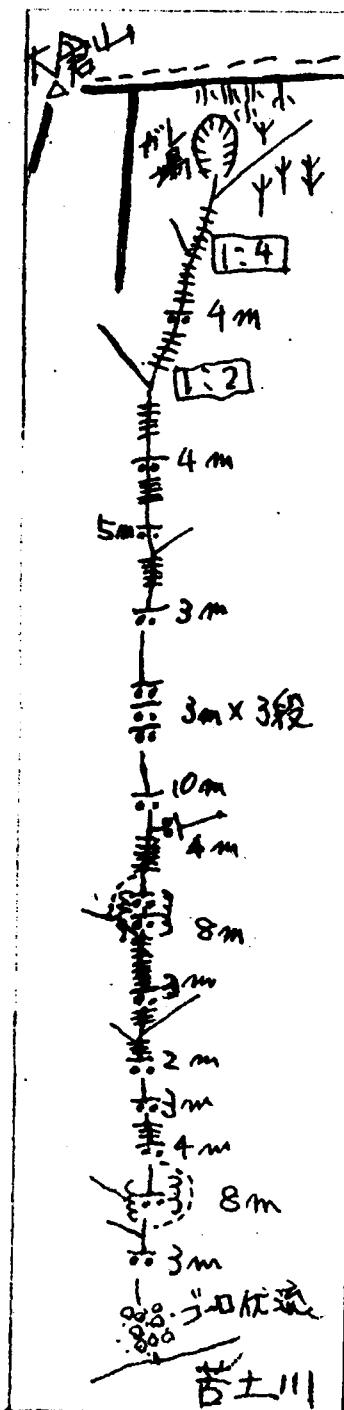


# 男鹿山塊苦土川流域井戸沢

1987年6月13日

L



朝7:00福島を車で出発する。深山ダムより林道に入り、行ける所まで行くが、道悪く、途中で車を乗り捨てて歩き始める。三斗小屋宿跡を通り、8:40苦土川へ。ウェディングシューズにはきかえ、遡行を始める。10分程で井戸沢出合。水が全くなく、ゴーリー状。伏流となっているのだろうか。不安になってしまふ。

9:00ようやく水が出てきた。まもなく最初の滝3m、そして次に8m。なんとなくホッとする。8m滝は、左岸の踏跡をたどり捲く。このあとナメと小滝が次々と現れるが、問題なく通過する。

9:45、8mゴルジュ滝。これは右岸支沢を登り高捲く。ゴルジュ内にも滝が見えた。今年最初の沢登りだけに、足が地につかないようで、少し恐い感じもある。10m階段状滝は、右側を直登する。あとはナメの連続する中、小滝を次々に越してゆく。

10:15二俣。右俣へ。これより沢幅もせばまり、水量もぐっと減ってくる。しかしナメはまだ続いている。やがて沢はガレ場となり、ササ原の稜線登山道へ突き上げる。11:10。

つめでガレ場をさけ、ブッシュ帯とササ原の境を右につめると、流石山へぬけれるようだ。

(記)

【タイム】 福島(7:00)⇒三斗小屋宿跡(8:35)→井戸沢出合(8:50)→二俣(10:15)→登山道(11:10)→三斗小屋宿跡(14:15)